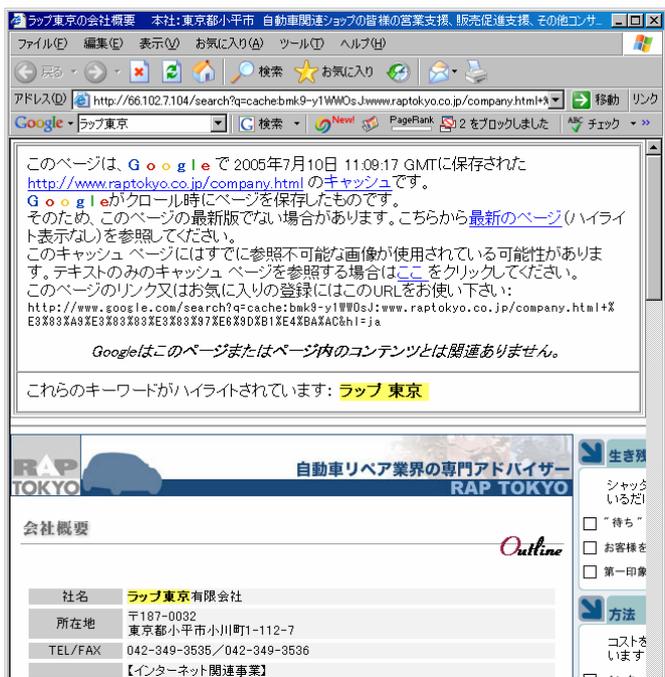


ラップ東京では、皆様のご参考になるニュースを抜粋し配信しております。 バックナンバーは www.raptokyo.co.jp から



このキャッシュの部分をクリックします。

検索したキーワードが黄色で表示されます。



リペアナビ

自動車修理の情報サイト
repair-navi.com

編集者のひとり言

夕方の風がすっかり涼しくなった今日この頃。「秋？」なんて思うときもあります。それでも、日中は猛暑。お体にお気をつけください。

キャッシュ・リンクって何？

前回に続き、検索サイトについてご紹介します。今回は、「キャッシュ・リンク（いわゆるキャッシュ）」についてです。既にご存知の方も多く、利用されている方もいらっしゃると思いますが、キャッシュを知っておくと非常に便利なので簡単に紹介します。

1997年、Google (<http://www.google.co.jp/>) が導入したサービスです。通常、ホームページ検索をするときはキーワードを入力します。検索結果が表示されると、キャッシュという欄をクリックします。検索結果として表示されたホームページのどの部分が入力したキーワードと一致したのかを蛍光ペンのようにハイライト表示されるのがキャッシュの機能です。例えば、当社の社名「ラップ東京」を Google で検索します。

キャッシュをクリックすると、表示されるページは、キャッシュ・バージョンであることが表示されます。(下図のようにページの上部にその旨が説明されています)

これは、ロボット(前号でご紹介)がそのホームページを収集したときに、そのページをコピーして保存したものを表示しているということになります。そのため、キャッシュ・バージョンで表示されているページは、ロボットが収集した時点のものを表示している為、現在、閉鎖されたページやサーバーがダウンして通常なら見れないページも見れることがあります。この機能もキャッシュならではのものです。やはり、検索キーワードがハイライト表示されることにより、関連情報を検索しやすい...というのが一番でしょう。

キャッシュに残したくないページは、作成者が削除依頼を行います。